

# 計画段階評価について

<sup>とっとり</sup>鳥取<sup>とよおか</sup>豊岡<sup>みやづ</sup>宮津自動車道（<sup>とっとり</sup>鳥取～<sup>ふくべ</sup>福部）

## 意見聴取結果（第1回）

平成30年11月29日

国土交通省 中国地方整備局

1. 意見聴取の概要	．．． 2
2. アンケート調査結果	．．． 5
3. アンケートクロス集計結果	．．． 12

# 1. 意見聴取の概要



# 1. 意見聴取の概要

## ■意見聴取(アンケート)内容

### 質問事項

○現況の課題

○道路に求める役割や機能

○利用しやすい道路となるための  
アイデア、道路を整備すること  
による懸念事項や配慮した方が  
よいこと

**質問1** 当該地域には、どのような課題があると思いますか？

以下の①～⑥について、5段階評価で当てはまる a.～e. に○をつけてください。

<5段階評価> a. そう思う b. ややそう思う c. どちらとも言えない d. あまりそう思わない e. そう思わない

- ① 慢性的に渋滞がひどい。
- ② 交通事故が多く危険である。
- ③ 千代川で大きな洪水が発生した場合、幹線道路が冠水し、救命・救助や物資輸送などの緊急活動に支障がある。
- ④ 高度な医療が受けられる鳥取県立中央病院への救急搬送において、搬送時間や安静搬送の面で課題がある。
- ⑤ 慢性的な渋滞により高速道路 I C へのアクセス性が低く、物流活動に支障がある。
- ⑥ 高速道路 I C から観光地などの拠点への移動に時間がかかる。

**質問2** 地域の将来も踏まえ、対象区間(鳥取～福部)の道路に求める役割や機能は何ですか？

以下の①～⑥の機能について、5段階評価で当てはまる a.～e. に○をつけてください。

<5段階評価> a. そう思う b. ややそう思う c. どちらとも言えない d. あまりそう思わない e. そう思わない

- ① 交通渋滞がなく、円滑に移動できること。
- ② 安全・安心に走行できること。
- ③ 災害時に安全・安心に機能する道路ネットワークが確保されること。
- ④ 救急搬送において、迅速な搬送や安静搬送が確保されること。
- ⑤ 高速道路 I C へのアクセス性の改善により、効率的な物流が確保されること。
- ⑥ 移動時間の短縮により、快適な周遊観光ができること。

**質問3** その他、利用しやすい道路となるためのアイデアや、道路を整備することによる懸念事項や

配慮した方がよいと思うことなどについて、ご自由にお書きください。

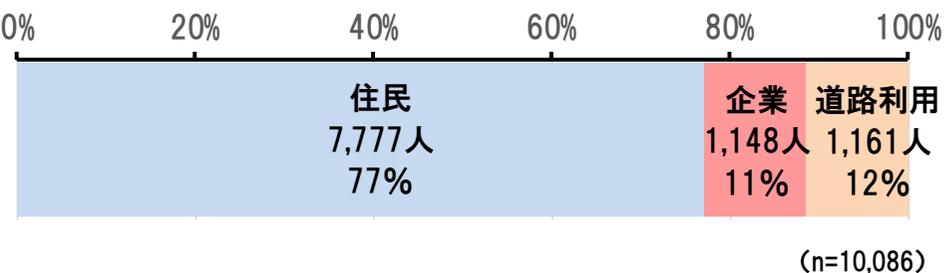
## 2. アンケート調査結果

# 2. アンケート調査結果

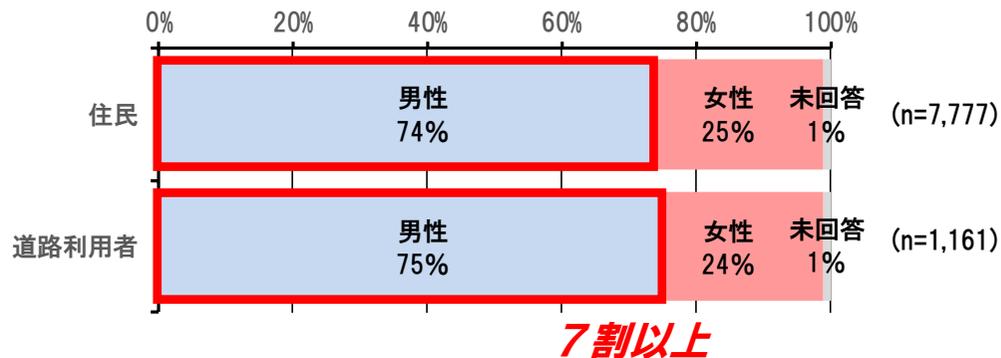
## 1) 属性①

- 住民約7,700人、企業約1,100社、道路利用者約1,100人から意見聴取を実施。
- 回答者の性別は男性が7割以上、年代別に見ると住民アンケートは世帯主と想定される50代以上の回答が約7割、道路利用者アンケートは50代以上の回答が約5割。

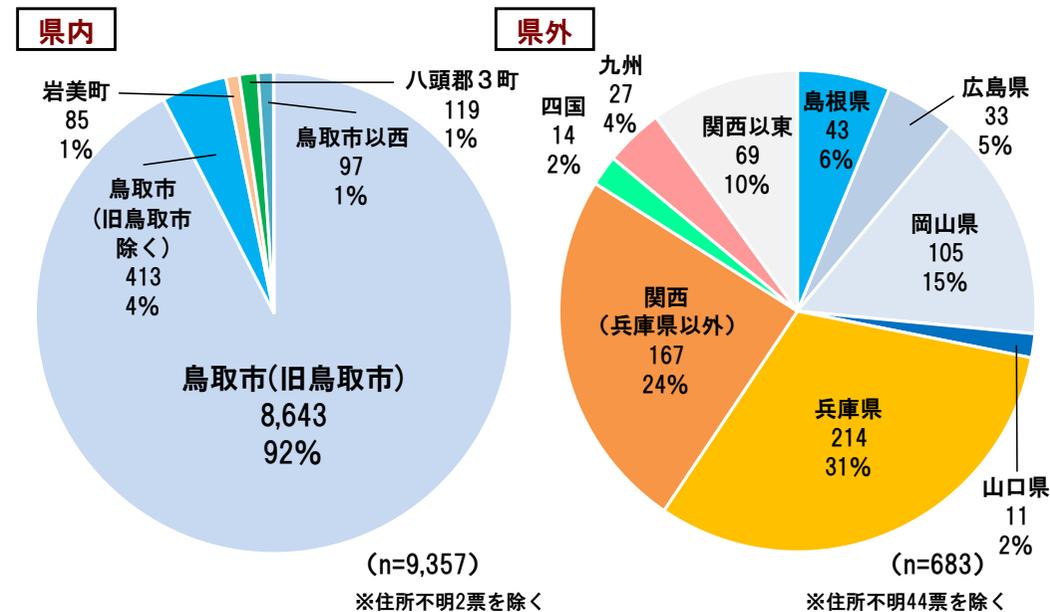
### アンケート回収状況



### 性別



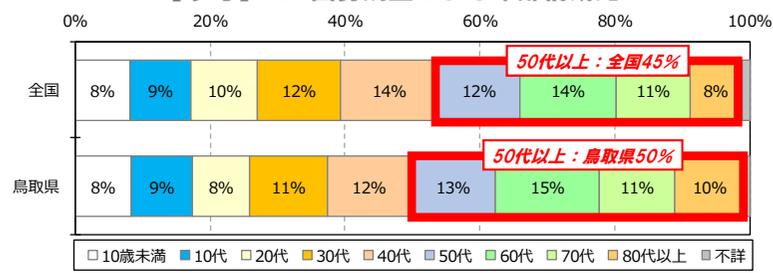
### 住所



### 年代



【参考】H27国勢調査による年齢構成比

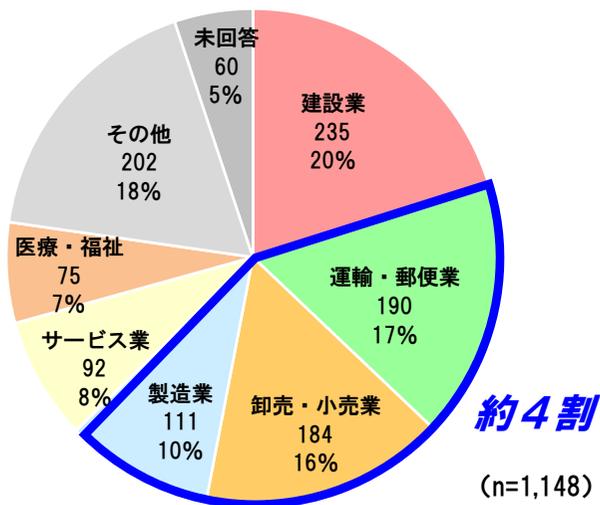


# 2. アンケート調査結果

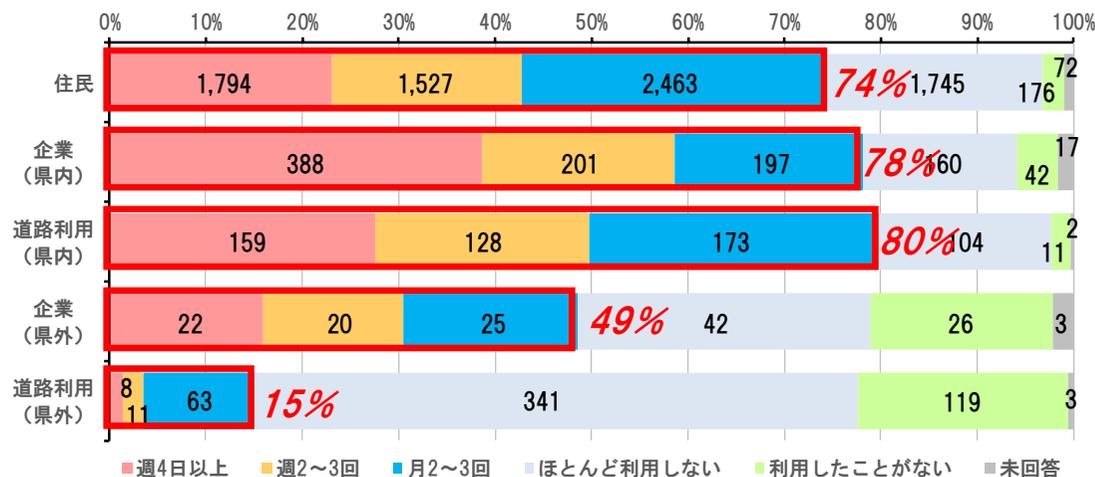
## 1) 属性②

- 企業アンケートは商品や製品の取り扱い・輸送を行う「運輸・郵便業」、「卸売・小売業」、「製造業」からの回答が約4割。
- 住民の約7割が当該区間を「月2～3回以上利用している」と回答。
- 利用目的は「家事・買い物」と回答した方が多い。OD内訳をみると、鳥取市内の移動が約6割。

業種

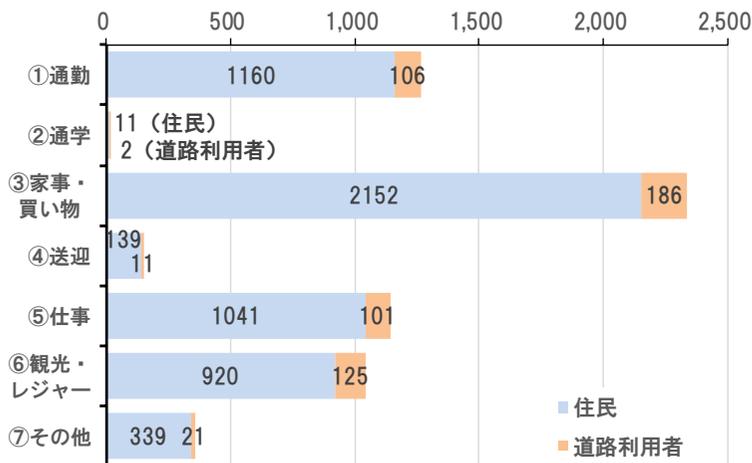


現在の国道9号、国道29号の利用頻度

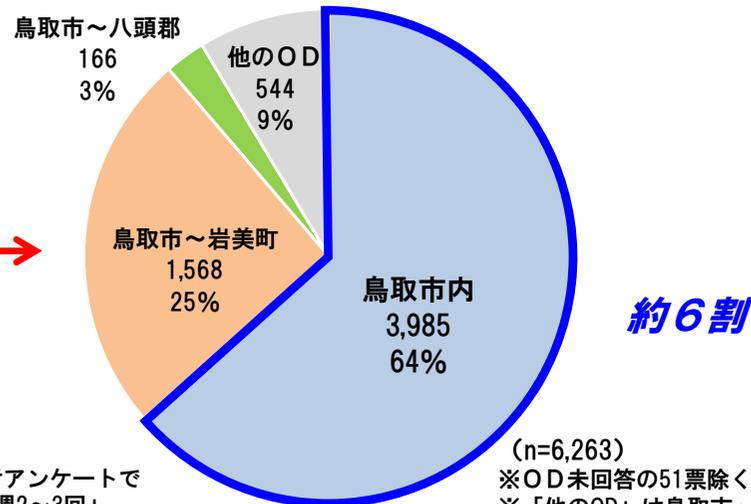


※住所不明44票を除く

現在の国道9号、国道29号の利用目的



<OD内訳>



(n=6,314)

※利用目的未回答の12票除く  
 ※住民アンケート及び道路利用者アンケートで  
 利用頻度が「週4日以上」、「週2～3回」、  
 「月2～3回」と回答された方のみ対象

(n=6,263)

※OD未回答の51票除く  
 ※「他のOD」は鳥取市～八頭郡以外のOD  
 や起終点とも鳥取市外のOD等

# 2. アンケート調査結果

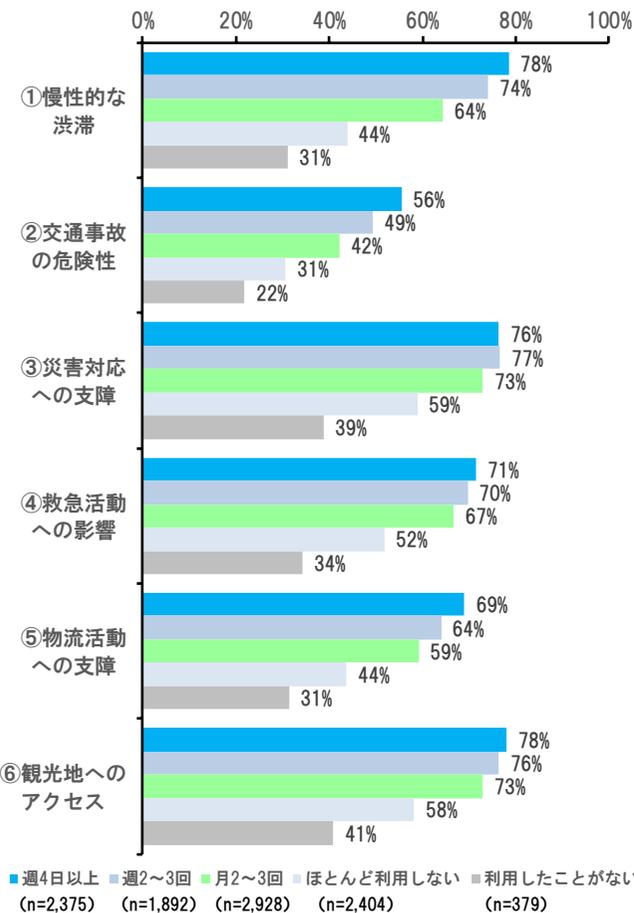
## 2) 交通課題①

○利用頻度が高くなるほど、課題に対する賛同割合は高い傾向。  
 ○高頻度利用(週4日以上)のうち、鳥取市居住者・所在企業等とそれ以外でみると、地域に関わらず、課題意識が高く、住民・企業ともに課題意識が高い。

### 利用頻度別の交通課題

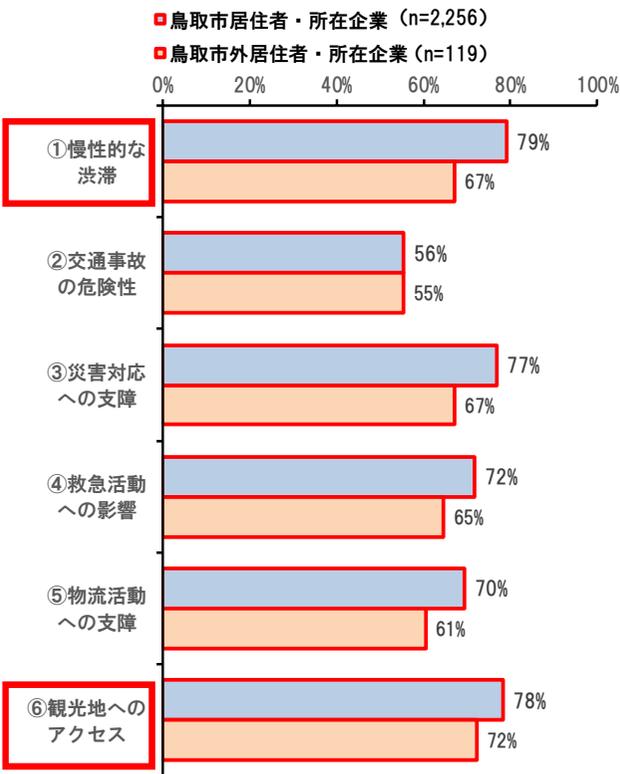
- ①慢性的に渋滞がひどい ②交通事故が多く危険である ③千代川で大きな洪水が発生した場合、幹線道路が冠水し、救命・救助や物資輸送などの緊急活動に支障がある  
 ④高度な医療が受けられる鳥取県立中央病院への救急搬送において、搬送時間や安静搬送の面で課題がある  
 ⑤慢性的な渋滞により高速道路ICへのアクセス性が低く、物流活動に支障がある ⑥高速道路ICから観光地などの拠点への移動に時間がかかる

### ■利用頻度別の賛同意見割合



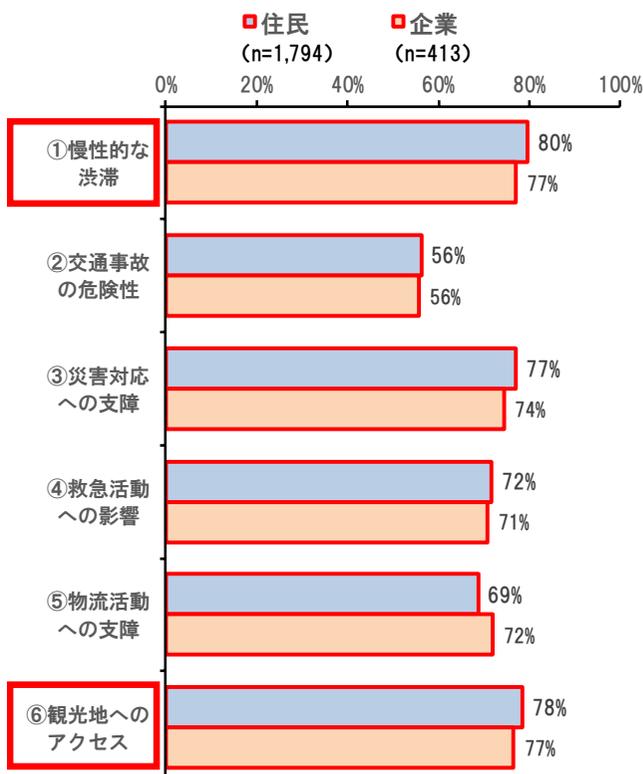
### ■高頻度(週4日以上)利用者における鳥取市居住者・所在企業とそれ以外の賛同意見割合

・鳥取市内、市外ともに、「⑥観光地等への移動時間がかかる」が約7割を超えて高く、「①慢性的に渋滞」が約7割と高い。



### ■高頻度(週4日以上)利用者における住民と企業別の賛同意見割合

・住民、企業ともに、「①慢性的に渋滞」が約8割と高い。「⑥観光地等への移動時間がかかる」が約8割弱で高い。



# 2. アンケート調査結果

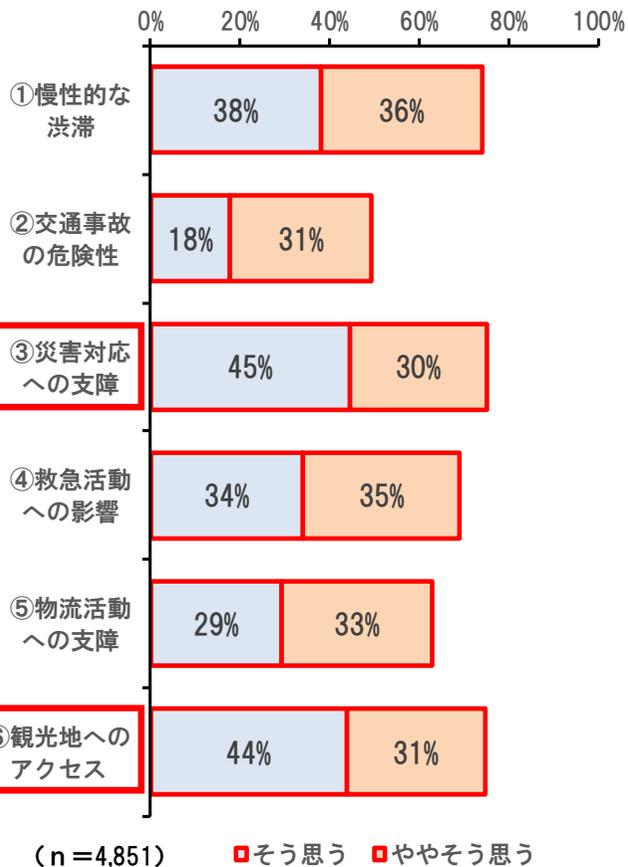
## 2) 交通課題②

○交通特性別に集計した結果、内々交通の課題意識が高い傾向。  
 ○どの交通特性も、「③救命・救助や物資輸送などの緊急活動に支障がある」、「⑥高速道路ICから観光地などの拠点への移動に時間がかかる」といった交通課題に対する意見が多い。

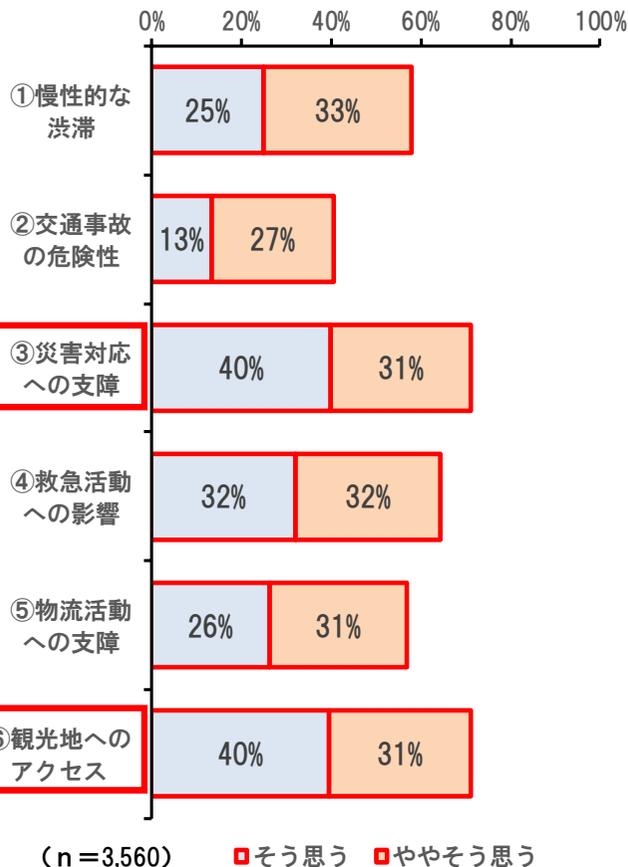
### 交通特性別の交通課題

①慢性的に渋滞がひどい ②交通事故が多く危険である ③千代川で大きな洪水が発生した場合、幹線道路が冠水し、救命・救助や物資輸送などの緊急活動に支障がある  
 ④高度な医療が受けられる鳥取県立中央病院への救急搬送において、搬送時間や安静搬送の面で課題がある  
 ⑤慢性的な渋滞により高速道路ICへのアクセス性が低く、物流活動に支障がある ⑥高速道路ICから観光地などの拠点への移動に時間がかかる

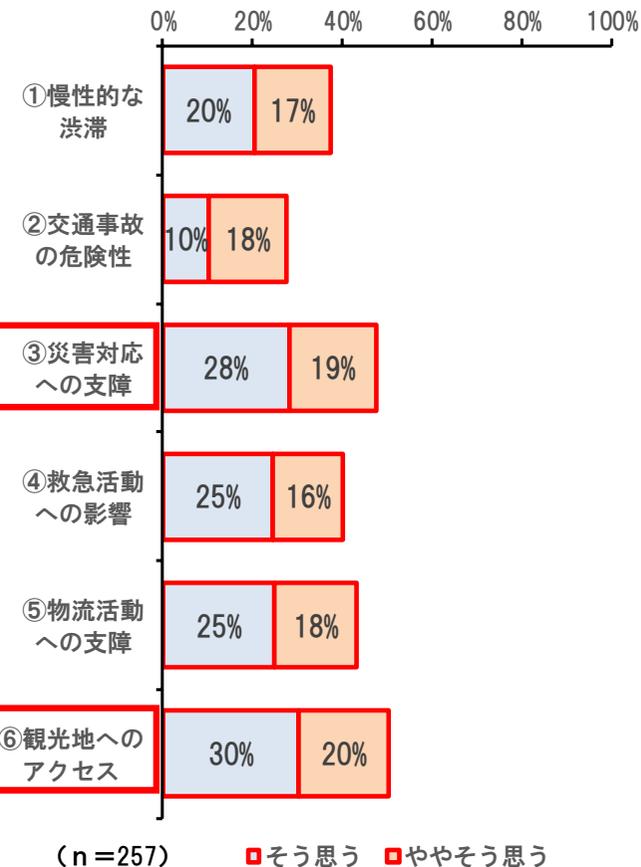
#### 【内々交通】



#### 【内外交通】



#### 【通過交通】



内々交通: 発着地ともに鳥取市の交通  
 内外交通: 発着地のいずれかが鳥取市の交通  
 通過交通: 発着地ともに鳥取市以外の交通

## 2. アンケート調査結果

### 3) 道路機能①

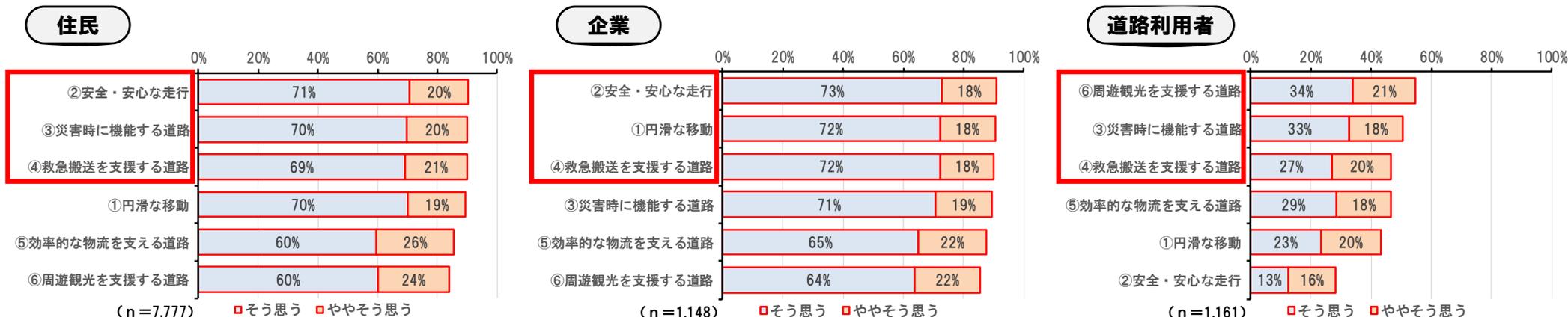
○住民、企業において最も必要とする道路機能は「②安全・安心な走行」であり、「①円滑な移動」、「③災害時に機能する道路」、「④救急搬送を支援する道路」とともに約9割を占める。

○居住地・所在地別では、鳥取市とそれ以外でも「②安全・安心な走行」が多い傾向を示している。

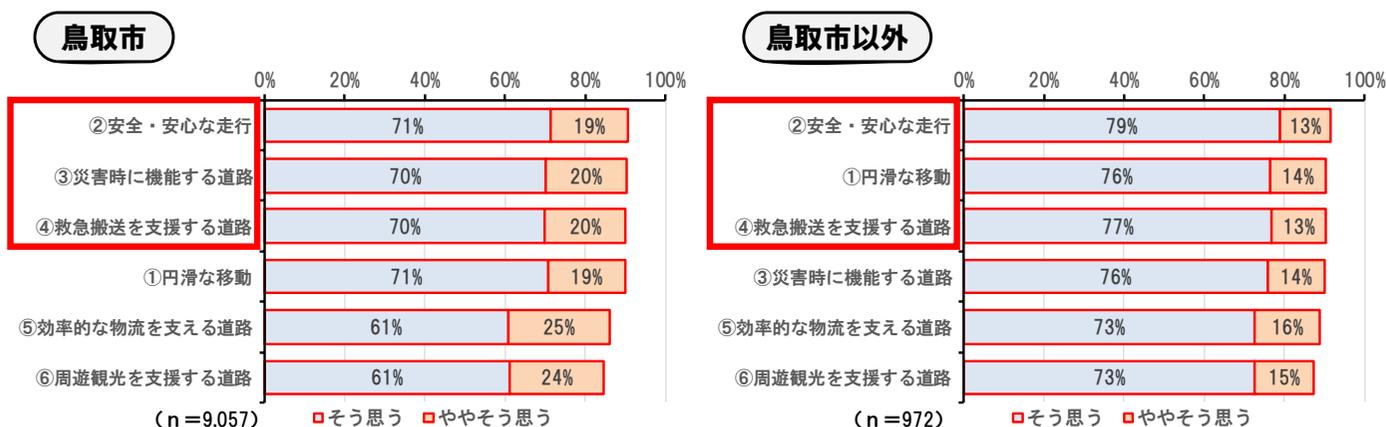
#### 属性別の必要とする道路機能

- ①交通渋滞がなく、円滑に移動できること  
 ②安全・安心に走行できること  
 ③災害時に安全・安心に機能する道路ネットワークが確保されること  
 ④救急搬送において、迅速な搬送や安静搬送が確保されること  
 ⑤高速道路ICへのアクセス性の改善により、効率的な物流が確保されること  
 ⑥移動時間の短縮により、快適な周遊観光ができること

#### ■属性別の賛同意見割合(降順)



#### ■鳥取市居住地・所在地とそれ以外居住地・所在地別の賛同意見割合(降順)



## 2. アンケート調査結果

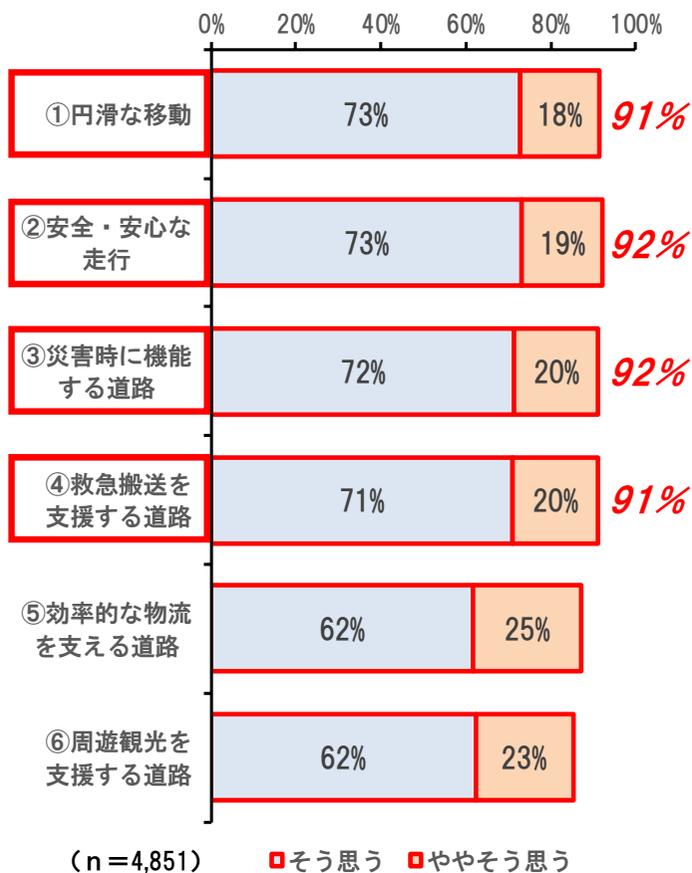
### 3) 道路機能②

○必要とする道路機能を交通特性別に集計した結果、内々交通・内外交通・通過交通の全てで上位4項目が「①円滑な移動」、「②安全・安心な走行」、「③災害時に機能する道路」、「④救急搬送を支援する道路」となっている。

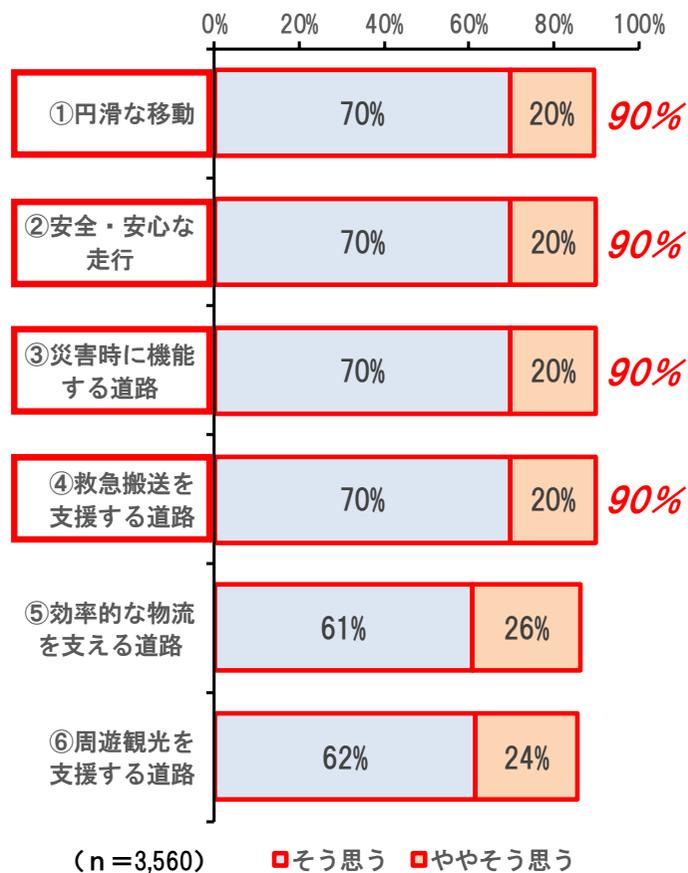
#### 交通特性別の必要とする道路機能

- ①交通渋滞がなく、円滑に移動できること  
 ②安全・安心に走行できること  
 ③災害時に安全・安心に機能する道路ネットワークが確保されること  
 ④救急搬送において、迅速な搬送や安静搬送が確保されること  
 ⑤高速道路ICへのアクセス性の改善により、効率的な物流が確保されること  
 ⑥移動時間の短縮により、快適な周遊観光ができること

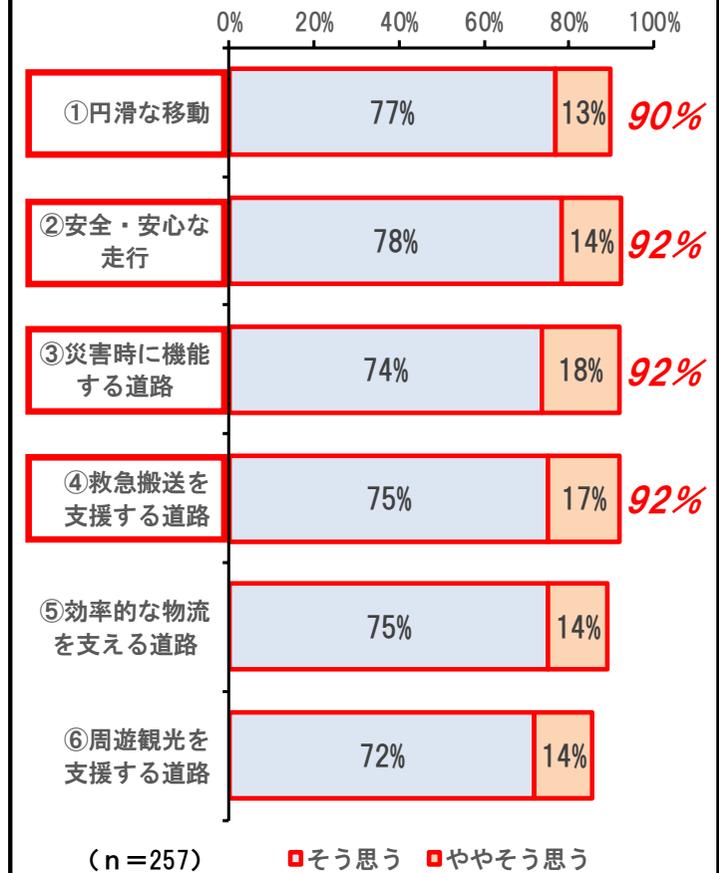
#### 【内々交通】



#### 【内外交通】



#### 【通過交通】



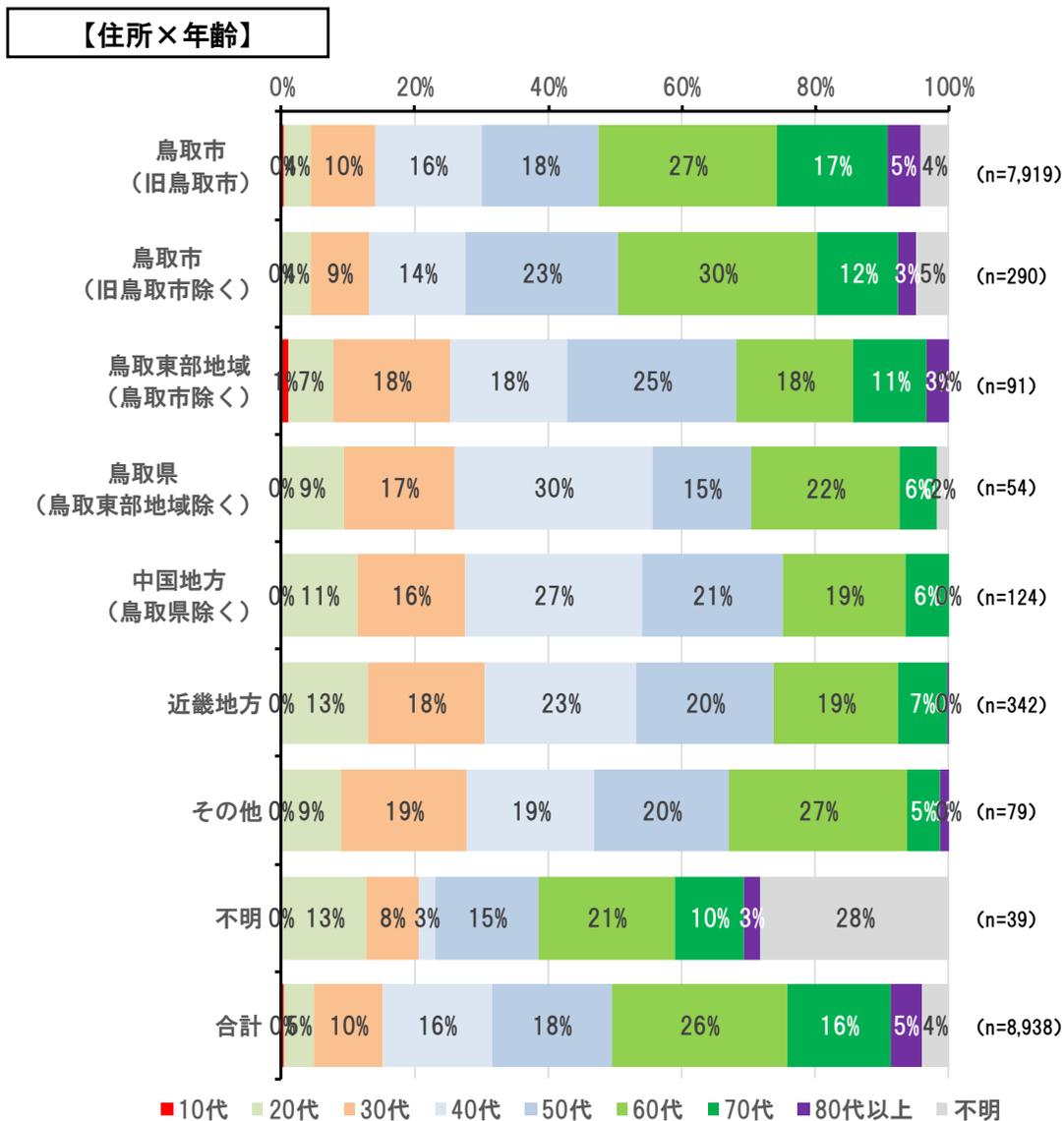
内々交通: 発着地ともに鳥取市の交通  
 内外交通: 発着地のいずれかが鳥取市の交通  
 通過交通: 発着地ともに鳥取市以外の交通

# 3. アンケートクロス集計結果

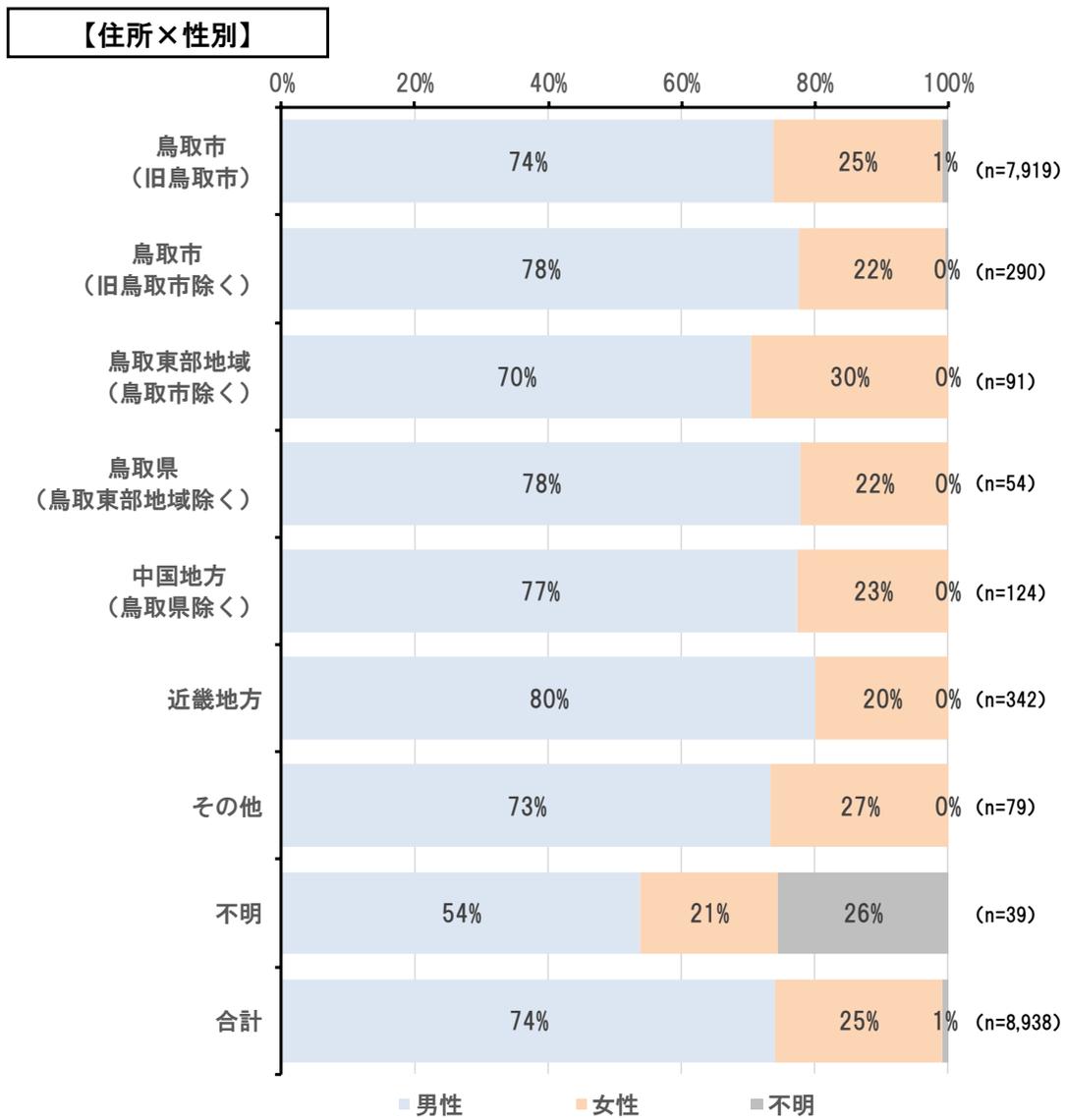
# 3. アンケートクロス集計結果

## 1) 属性分析① (住所別)

○住所別年齢は、年齢構成に大きな偏りは無いが、40代以上の年齢層の回答割合が高い。  
 ○住所別性別は、住所に関係なく、概ね男性が7割以上、女性が3割以下。



※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果



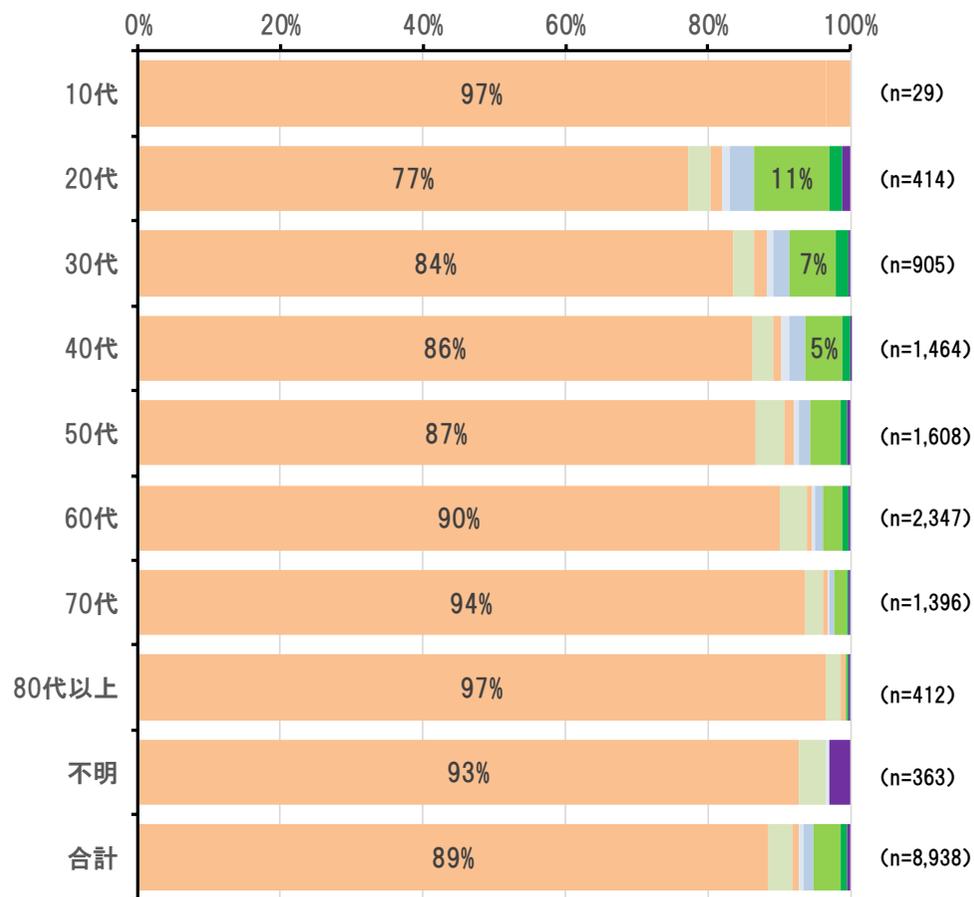
※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果

# 3. アンケートクロス集計結果

## 1) 属性分析② (年齢別)

○年齢別居住地は、母数の少ない10代を除き、高齢になるほど当該地域の回答者割合がより高い傾向にある。  
 ○年齢があがるほど、男性の回答割合が高い傾向にある。

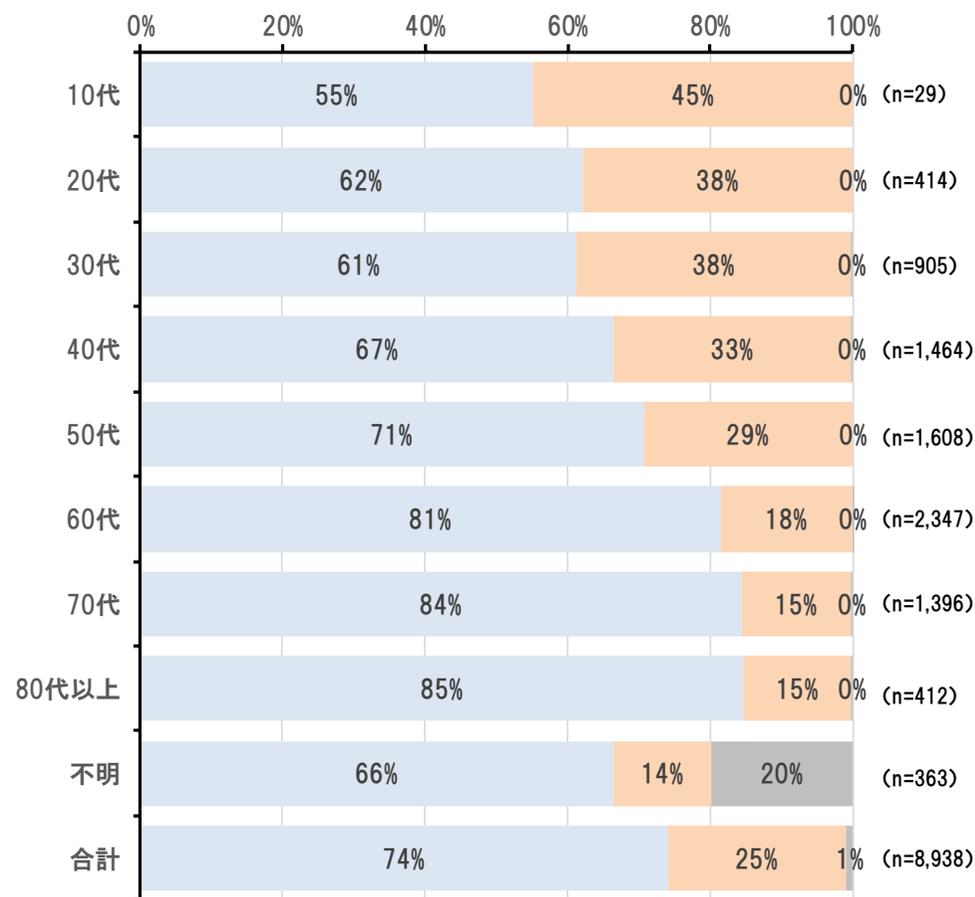
【年齢×住所】



■ 鳥取市 (旧鳥取市)      ■ 鳥取市 (旧鳥取市除く)  
■ 鳥取県 (鳥取市除く)    ■ 鳥取県 (鳥取市除く)  
■ 中国地方 (鳥取県除く)    ■ 近畿地方  
■ その他                      ■ 不明                      (※5%以下の表示は省略)

※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果

【年齢×性別】



■ 男性      ■ 女性      ■ 不明

※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果

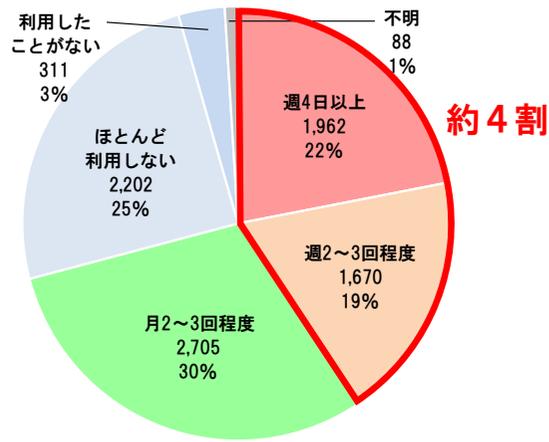
# 3. アンケートクロス集計結果

## 2) 利用頻度・目的分析① (住所別)

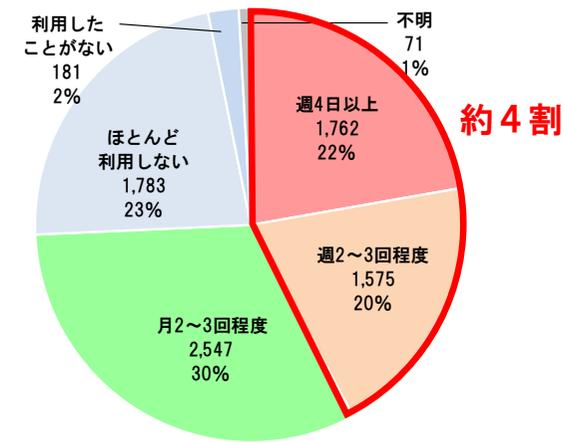
○住所別の利用頻度は、鳥取市(旧鳥取市除く)の利用頻度が高い。  
 ○住所別利用目的は、全体では「家事・買物」が最も多く、次いで「通勤」、「仕事」、「観光・レジャー」となっている。

【住所×利用頻度】

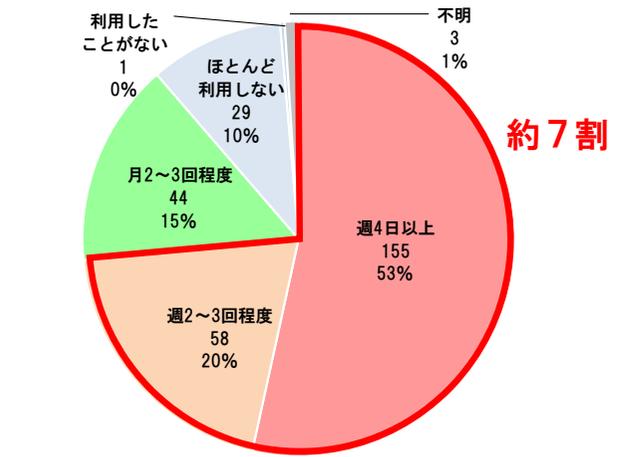
【全体】  
回答者数 (n=8,938)



【鳥取市(旧鳥取市)】  
回答者数 (n=7,919)



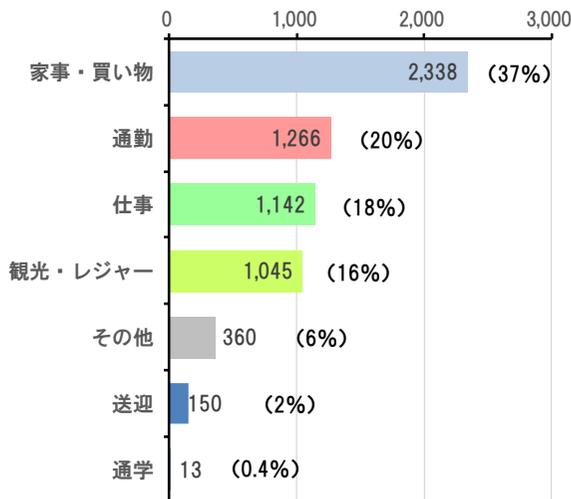
【鳥取市(旧鳥取市除く)】  
回答者数 (n=290)



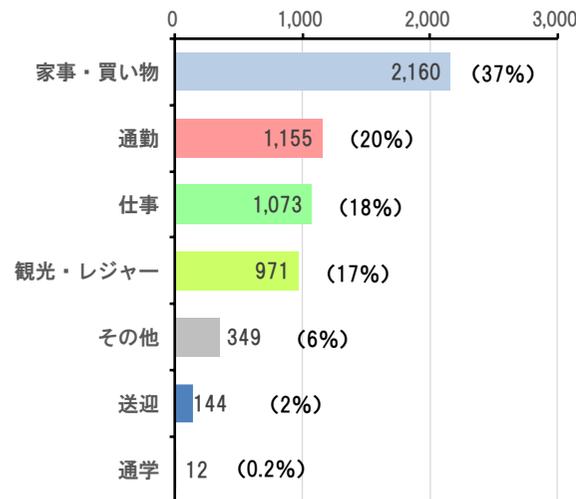
※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果

【住所×利用目的】

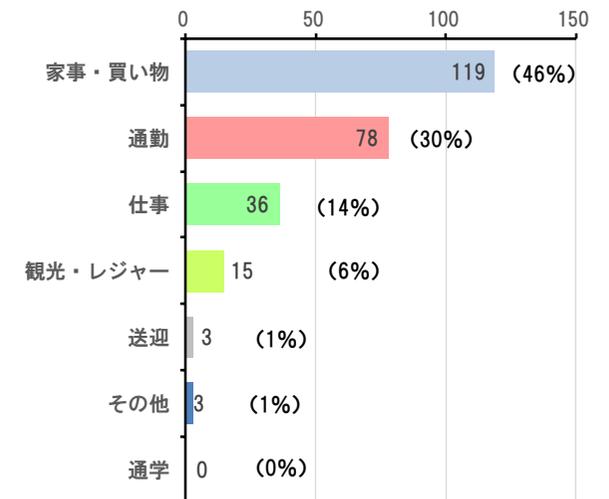
【全体】  
回答者数 (n=6,314)



【鳥取市(旧鳥取市)】  
回答者数 (n=5,864)



【鳥取市(旧鳥取市除く)】  
回答者数 (n=254)



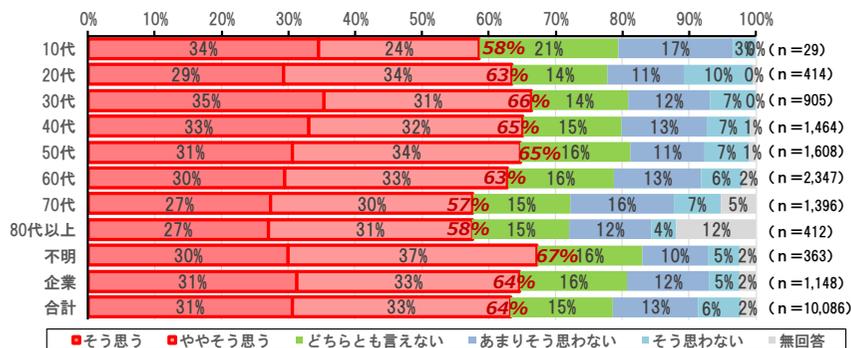
※住民アンケート及び道路利用者アンケートのうち、利用頻度が月2~3回以上を集計  
 ※利用目的が不明の票は除く

# 3. アンケートクロス集計結果

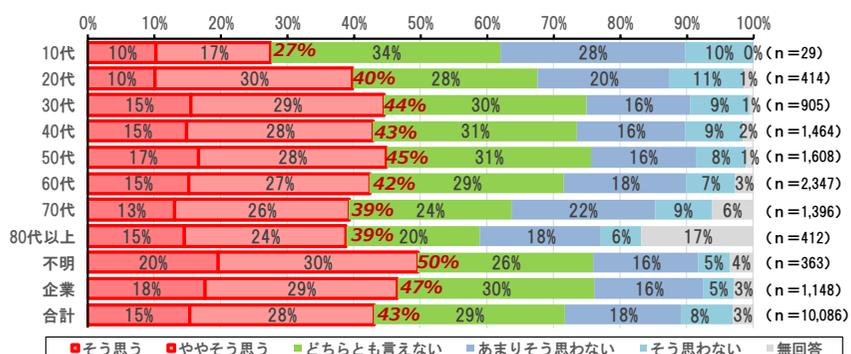
## 3) 交通課題の分析① (年代別)

○年代別にみると、渋滞、災害、観光に関する課題は、全ての年代で「そう思う」「ややそう思う」と回答する割合が約6割以上と高い  
 ○医療に関する課題は20代がやや低く、物流に関する課題は20代・70代以上がやや低く、事故に関する課題は全ての年代で低い

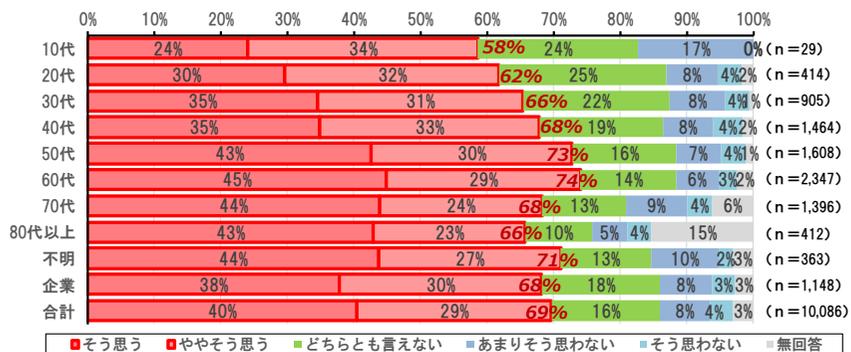
### ①慢性的に渋滞がひどい



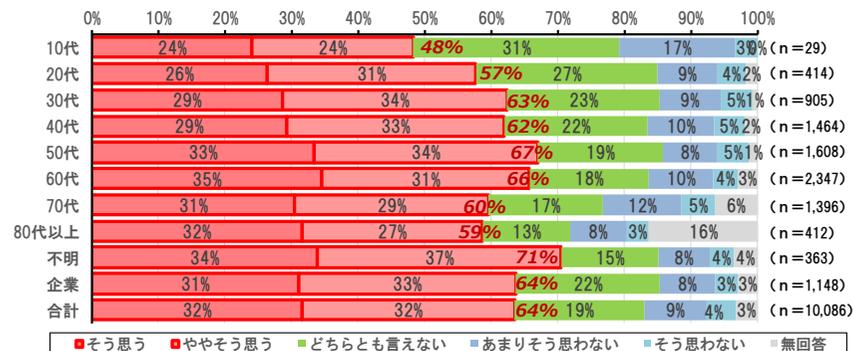
### ②交通事故が多く危険である



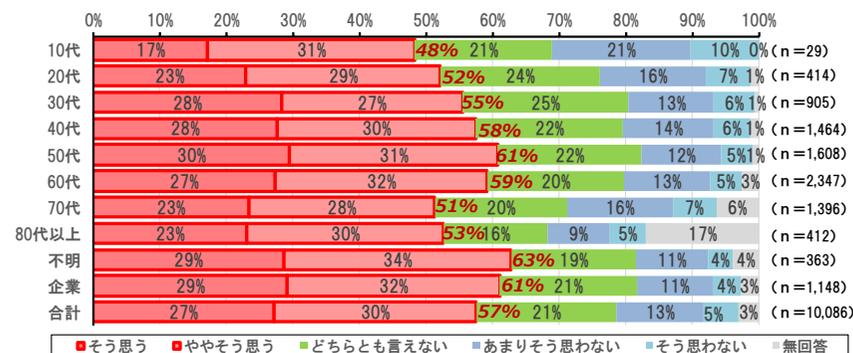
### ③千代川で大きな洪水が発生した場合、幹線道路が冠水し、救命・救助や物資輸送などの緊急活動に支障がある



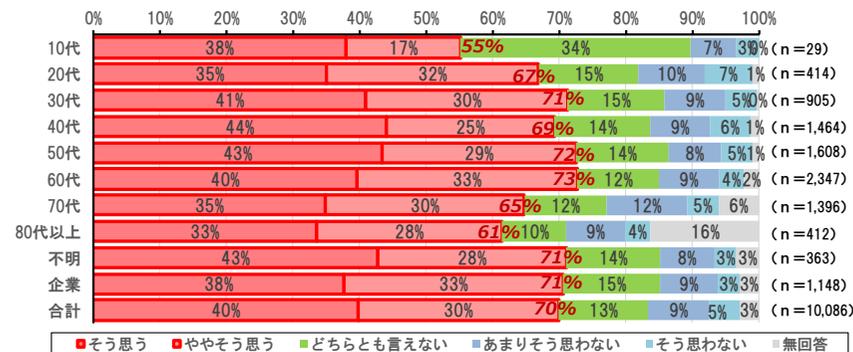
### ④高度な医療が受けられる鳥取県立中央病院への救急搬送において、搬送時間や安静搬送の面で課題がある



### ⑤慢性的な渋滞により高速道路I Cへのアクセス性が低く、物流活動に支障がある



### ⑥高速道路I Cから観光地などの拠点への移動に時間がかかる

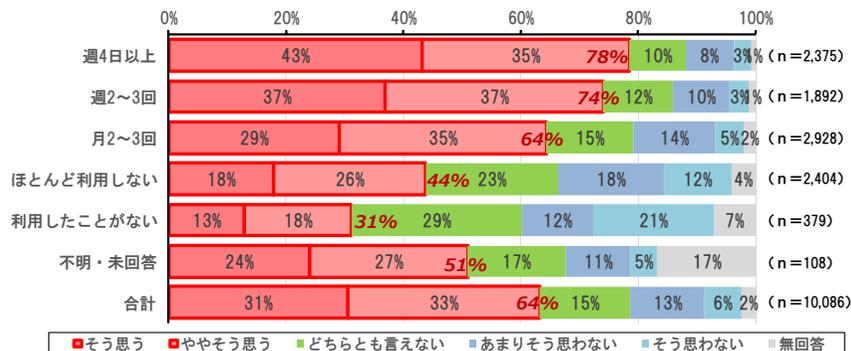


# 3. アンケートクロス集計結果

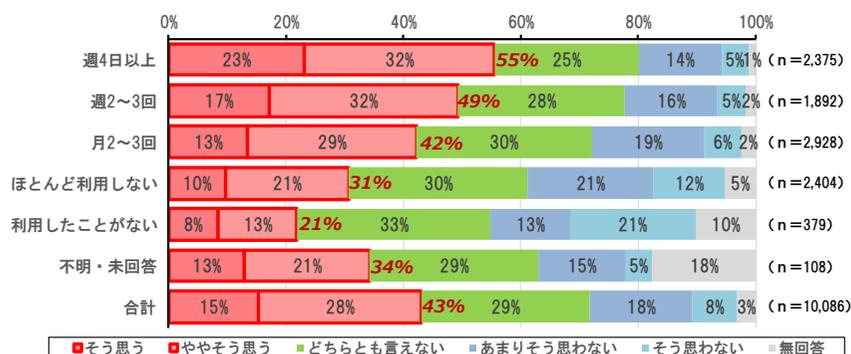
## 3) 交通課題の分析② (利用頻度別)

○利用頻度別にみると、利用頻度が高いほど、「そう思う」、「ややそう思う」と回答する割合が高くなる傾向がみられる。

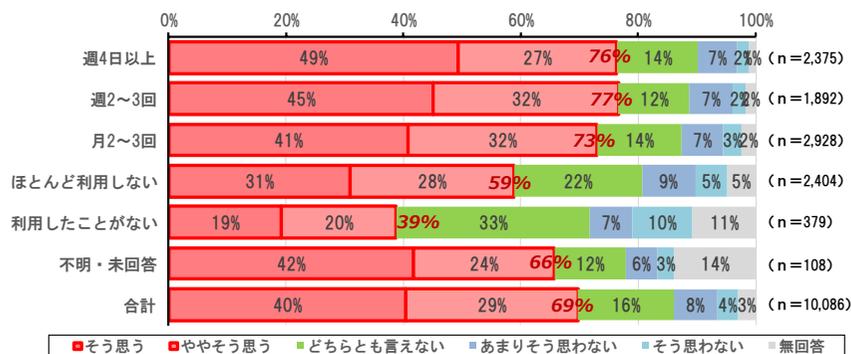
①慢性的に渋滞がひどい



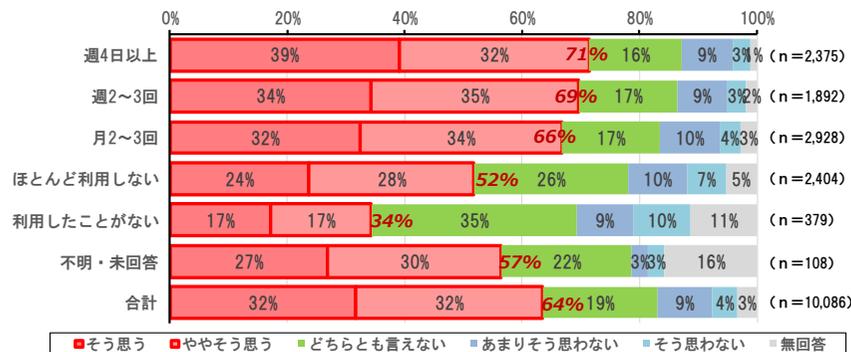
②交通事故が多く危険である



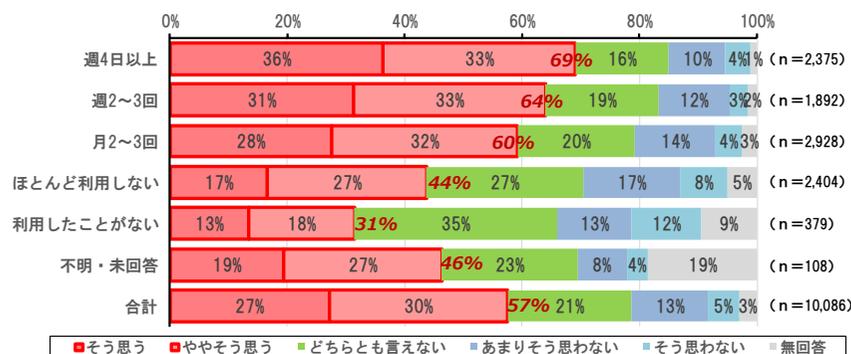
③千代川で大きな洪水が発生した場合、幹線道路が冠水し、救命・救助や物資輸送などの緊急活動に支障がある



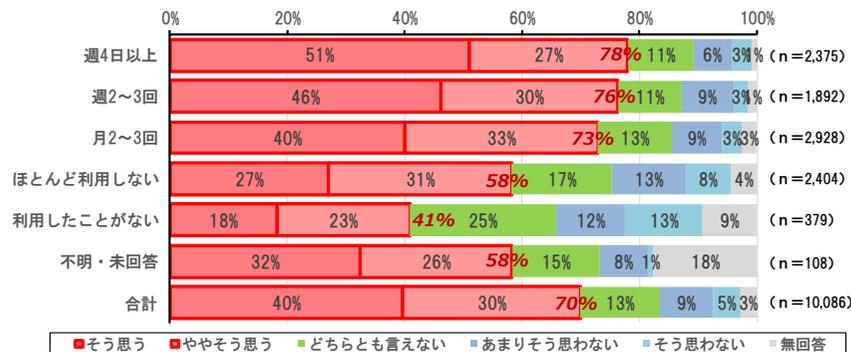
④高度な医療が受けられる鳥取県立中央病院への救急搬送において、搬送時間や安静搬送の面で課題がある



⑤慢性的な渋滞により高速道路I Cへのアクセス性が低く、物流活動に支障がある



⑥高速道路I Cから観光地などの拠点への移動に時間がかかる

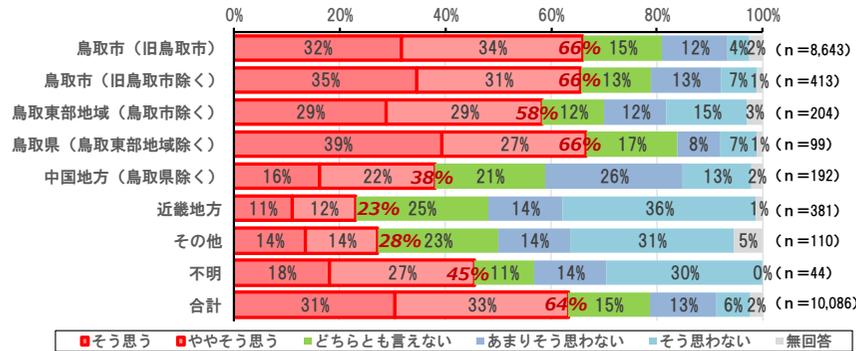


# 3. アンケートクロス集計結果

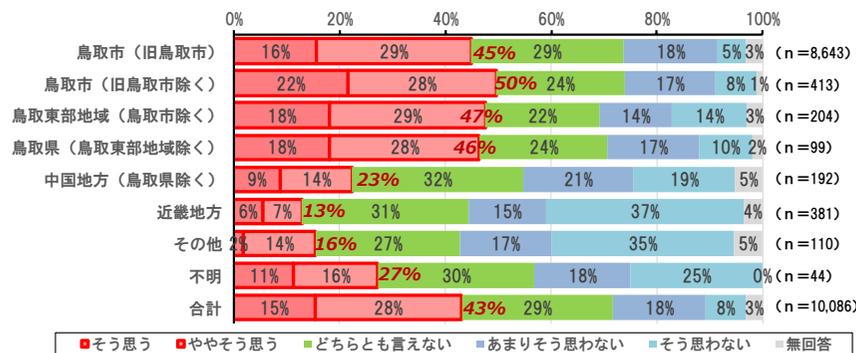
## 3) 交通課題の分析③ (住所別)

○住所別にみると、鳥取市をはじめ鳥取県内に在住される方が各課題について「そう思う」、「ややそう思う」と回答する割合が高くなる傾向がみられる。

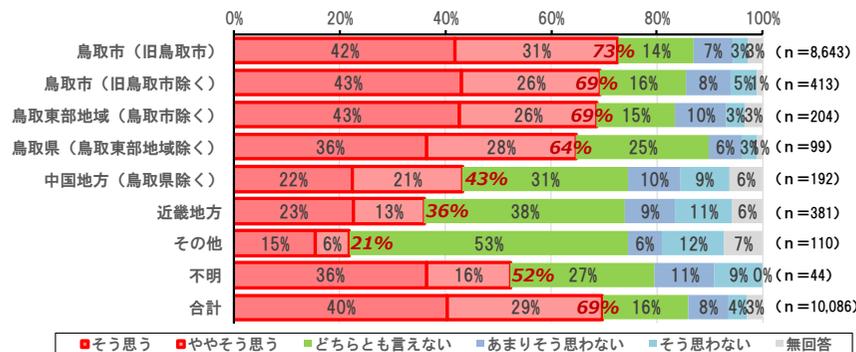
### ①慢性的に渋滞がひどい



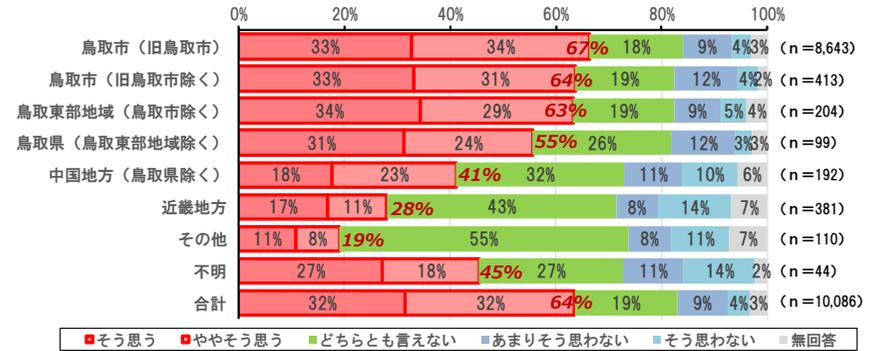
### ②交通事故が多く危険である



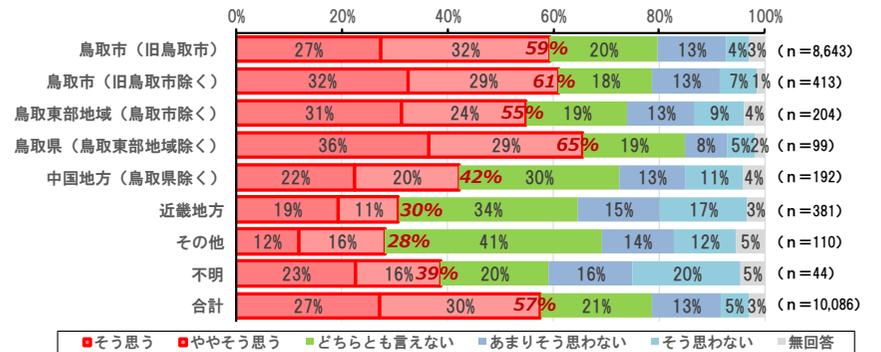
### ③千代川で大きな洪水が発生した場合、幹線道路が冠水し、救命・救助や物資輸送などの緊急活動に支障がある



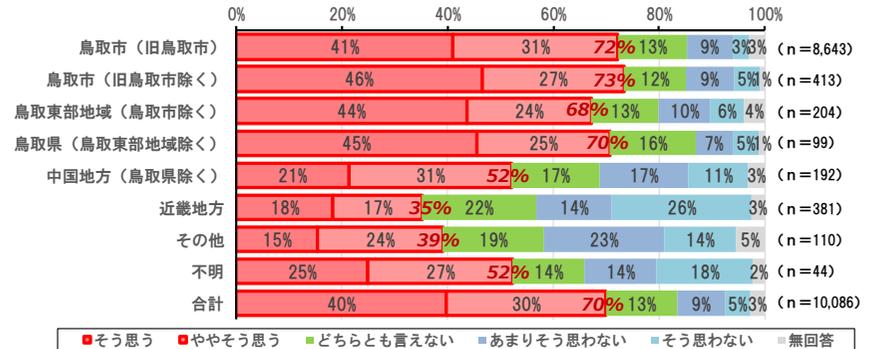
### ④高度な医療が受けられる鳥取県立中央病院への救急搬送において、搬送時間や安静搬送の面で課題がある



### ⑤慢性的な渋滞により高速道路 I C へのアクセス性が低く、物流活動に支障がある



### ⑥高速道路 I C から観光地などの拠点への移動に時間がかかる

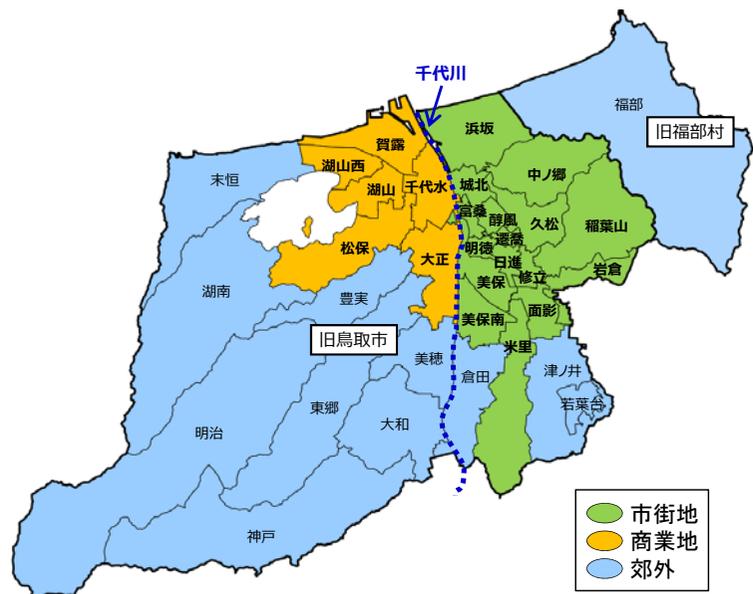


# 3. アンケートクロス集計結果

## 3) 交通課題の分析④ (居住エリア別：住民のみ)

○居住地域別の交通課題意識を確認すると、地区による大きな偏りは無い状況。  
 ○自由意見の結果では、全体で『渋滞』に対する課題意識が高く、商業地が他地区と比べ僅かに高い状況。また、郊外地区では、『道路整備』、『アクセス』が高く、市街地内への移動に対し、課題を感じていることが想定される。

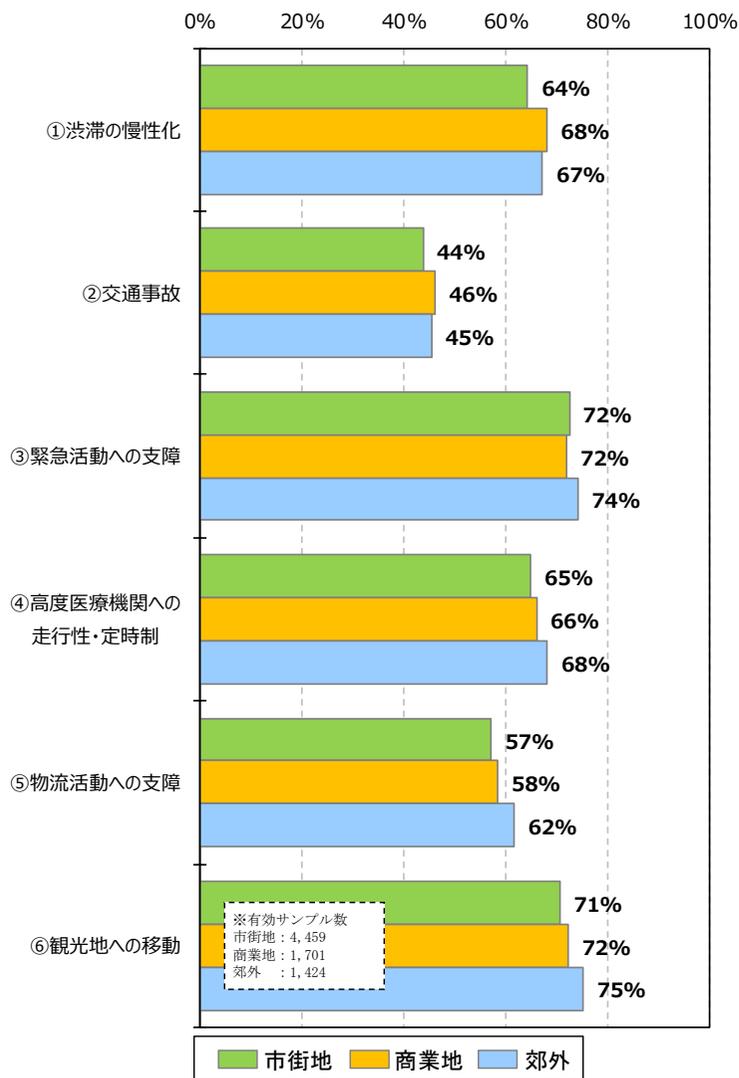
### ○居住地区の設定



#### 《地区設定について》

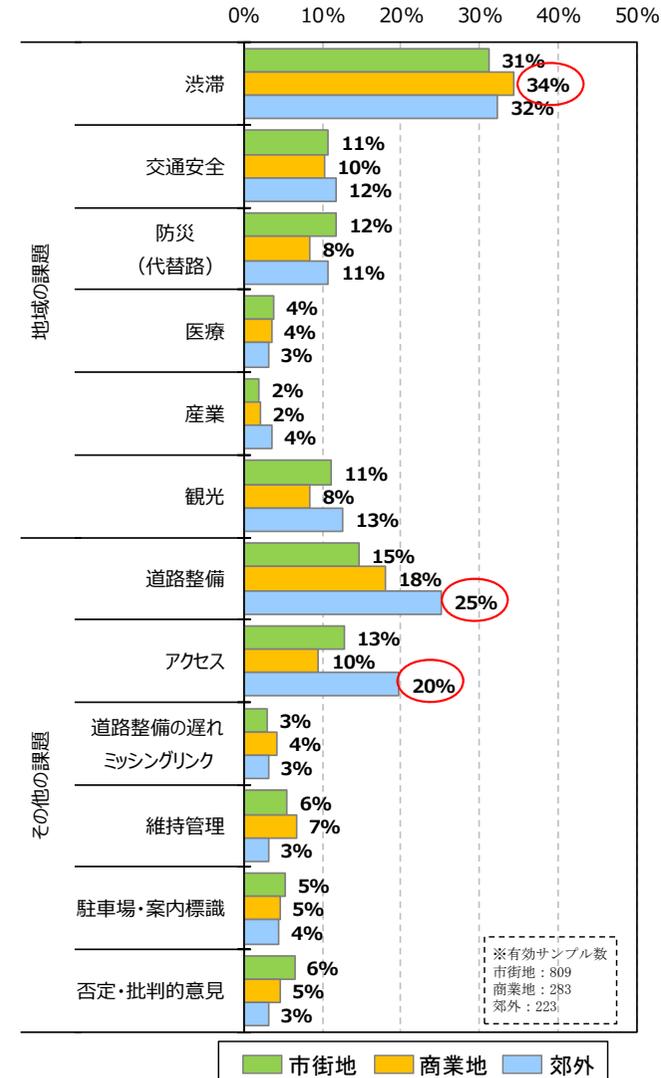
※市街地：中心市街地を含む千代川右岸側の市街化区域  
 ※商業地：近年、商業・工業などの開発が進む千代川左岸側の市街化区域  
 ※郊外：上記以外のアンケート対象地域（旧鳥取市、旧福部村）  
 ※なお、地区設定は地区公民館区域図にて設定した

### 【交通の課題について「そう思う」、「ややそう思う」と回答した住民の割合】



(n=7,584)

### 【自由意見より抽出した交通課題の 居住エリア別の回答状況】



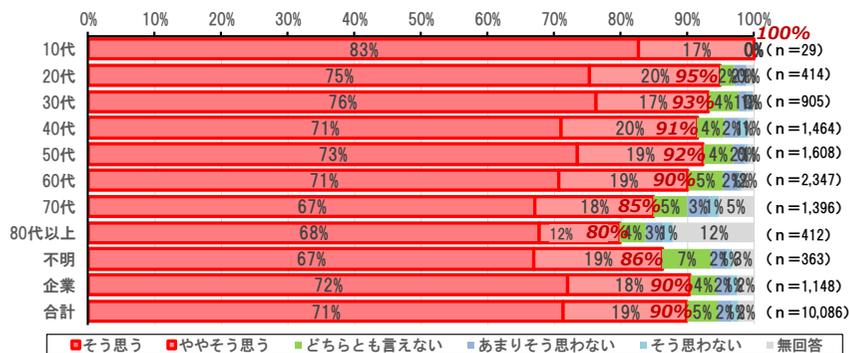
(n=1,315)

# 3. アンケートクロス集計結果

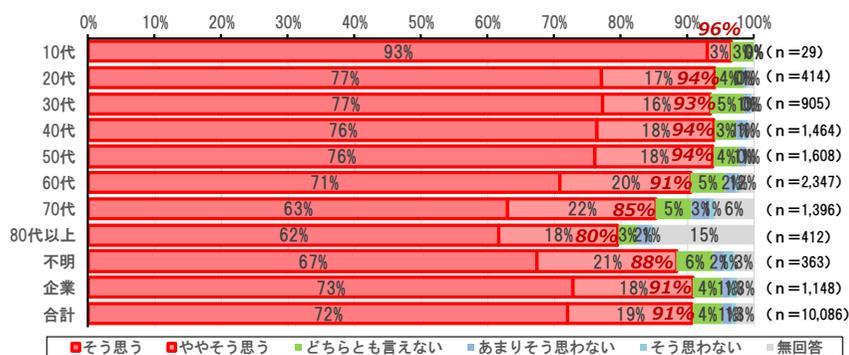
## 4) 必要な機能の分析① (年代別)

○道路に求める機能のうち、「交通渋滞がなく、円滑に移動できる」、「安全・安心に走行できる」、「災害時に安全・安心に機能する道路ネットワークが確保される」、「救急搬送において、迅速な搬送や安静搬送が確保される」は20代～50代の9割以上の方が「そう思う」「ややそう思う」と回答。

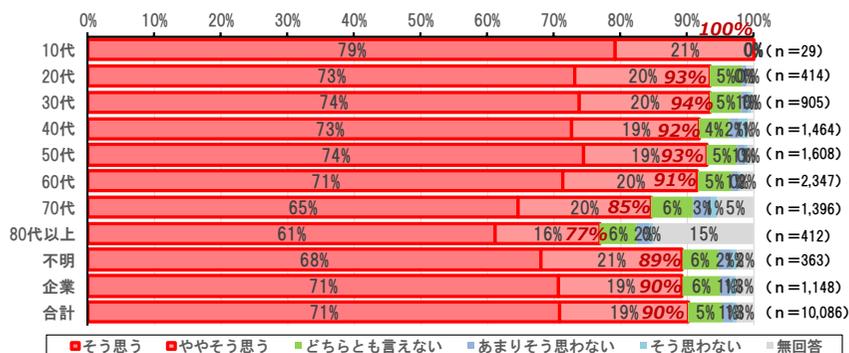
①交通渋滞がなく、円滑に移動できること



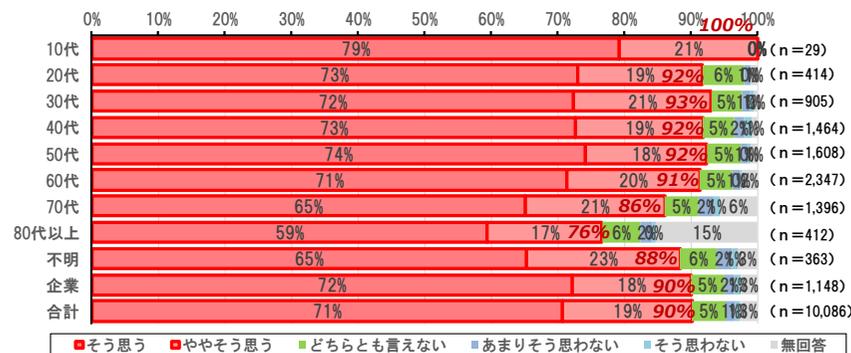
②安全・安心に走行できること



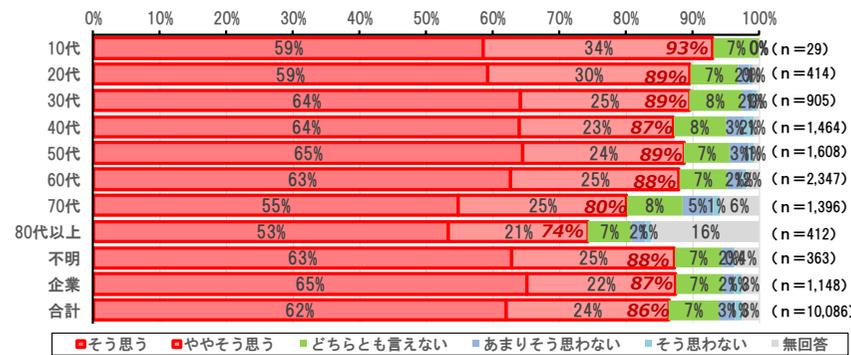
③災害時に安全・安心に機能する道路ネットワークが確保されること



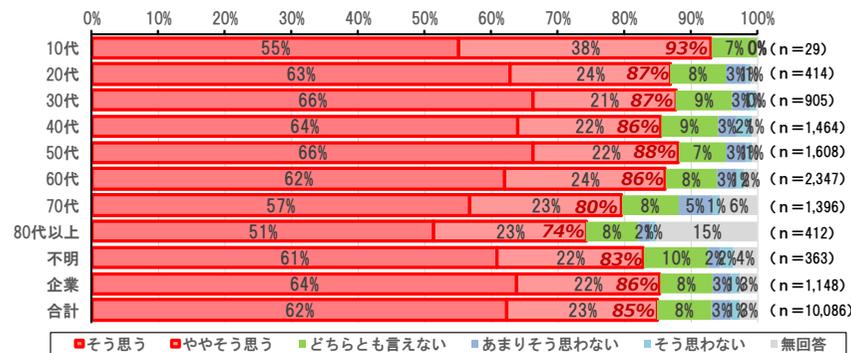
④救急搬送において、迅速な搬送や安静搬送が確保されること



⑤高速道路ICへのアクセス性の改善により、効率的な物流が確保されること



⑥移動時間の短縮により、快適な周遊観光ができること

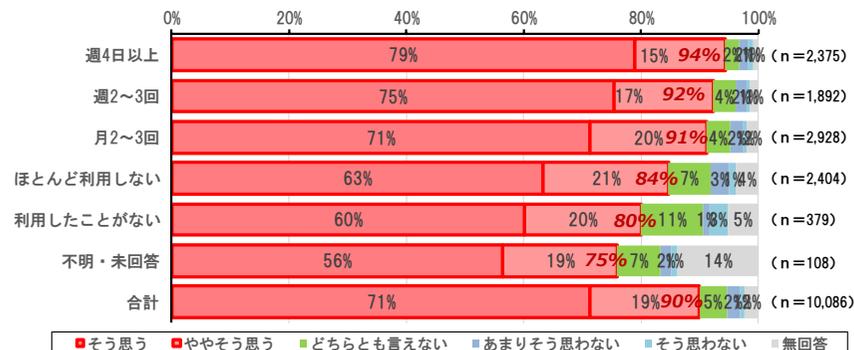


# 3. アンケートクロス集計結果

## 4) 必要な機能の分析② (利用頻度別)

○道路に求める機能について利用頻度別にみると、利用頻度が多いほど、「そう思う」、「ややそう思う」と回答する割合が高くなる傾向がみられる。

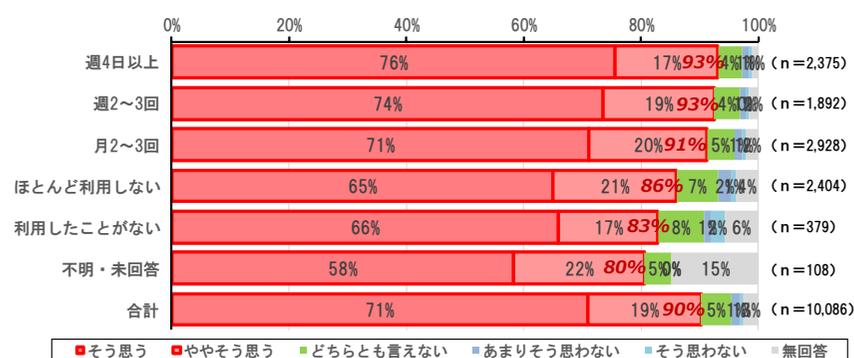
①交通渋滞がなく、円滑に移動できること



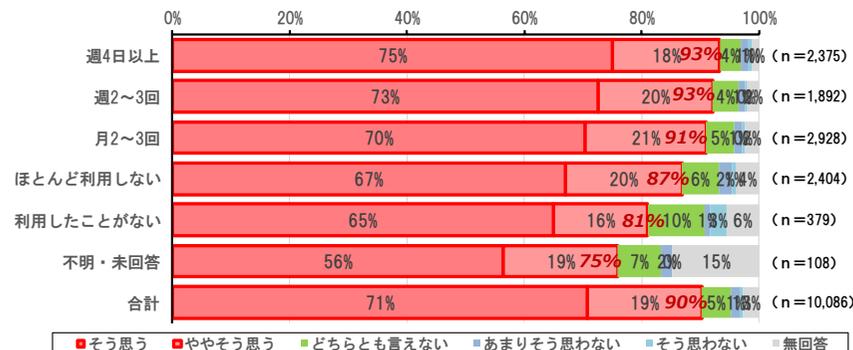
②安全・安心に走行できること



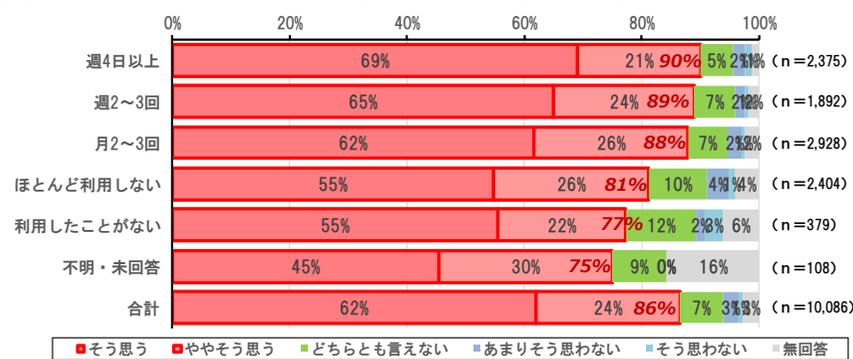
③災害時に安全・安心に機能する道路ネットワークが確保されること



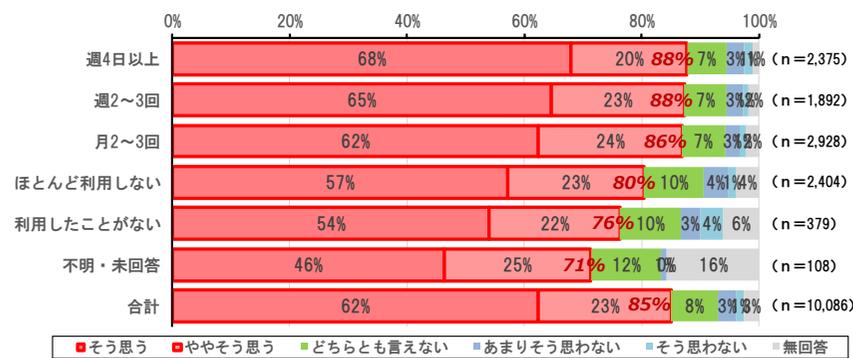
④救急搬送において、迅速な搬送や安静搬送が確保されること



⑤高速道路ICへのアクセス性の改善により、効率的な物流が確保されること



⑥移動時間の短縮により、快適な周遊観光ができること

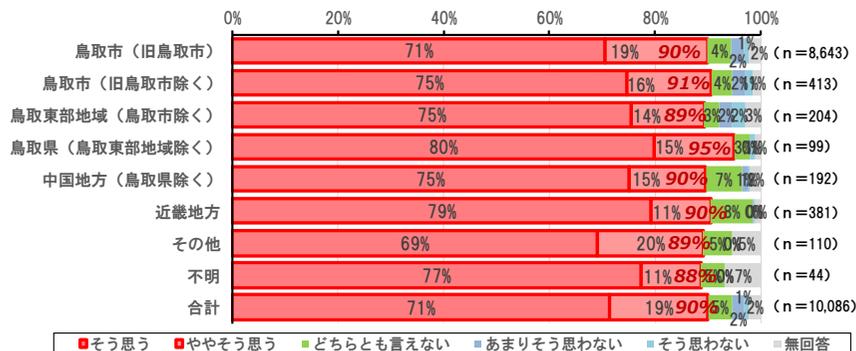


# 3. アンケートクロス集計結果

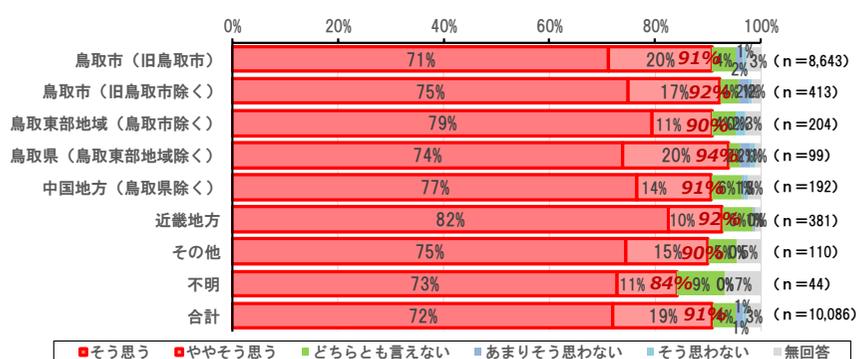
## 4) 必要な機能の分析③ (住所別)

○道路に求める機能について住所別にみると、事業区間が通過する鳥取市とそれ以外の地域差は見られず、9割程度が「そう思う」、「ややそう思う」と回答。

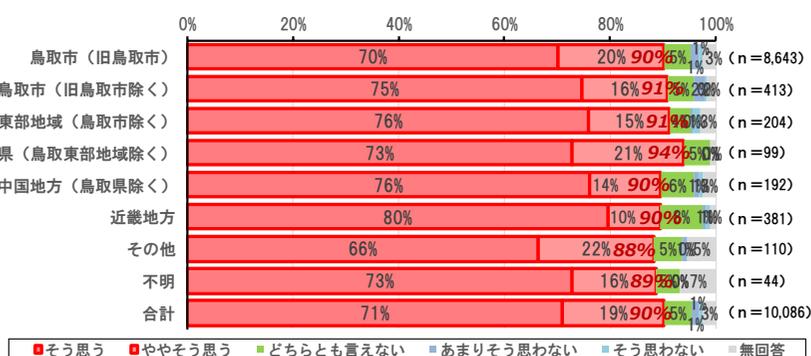
①交通渋滞がなく、円滑に移動できること



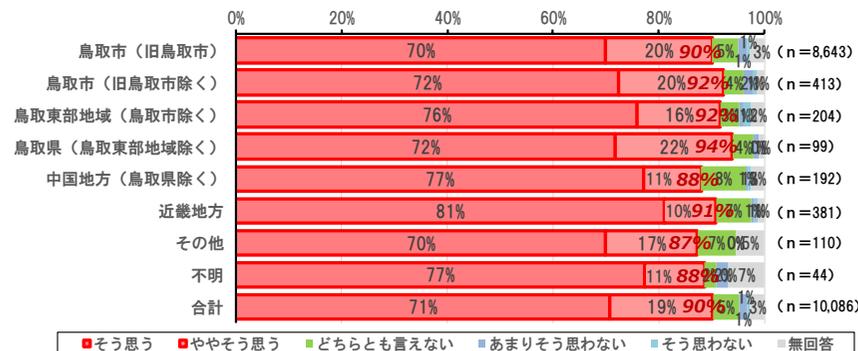
②安全・安心に走行できること



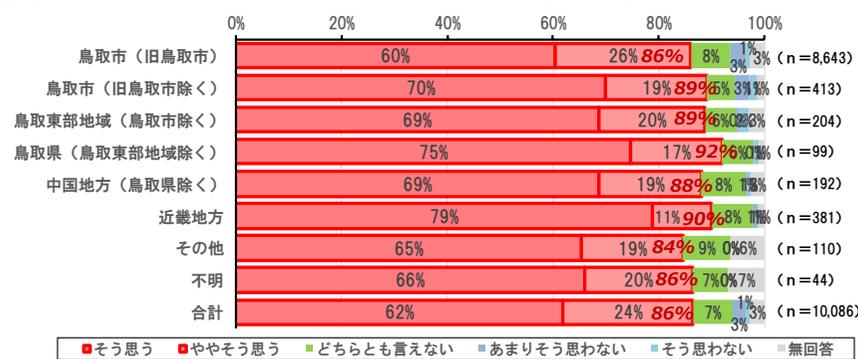
③災害時に安全・安心に機能する道路ネットワークが確保されること



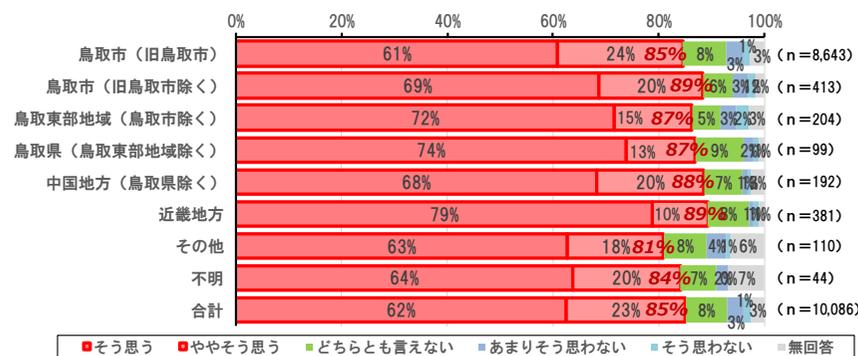
④救急搬送において、迅速な搬送や安静搬送が確保されること



⑤高速道路 I Cへのアクセス性の改善により、効率的な物流が確保されること



⑥移動時間の短縮により、快適な周遊観光ができること

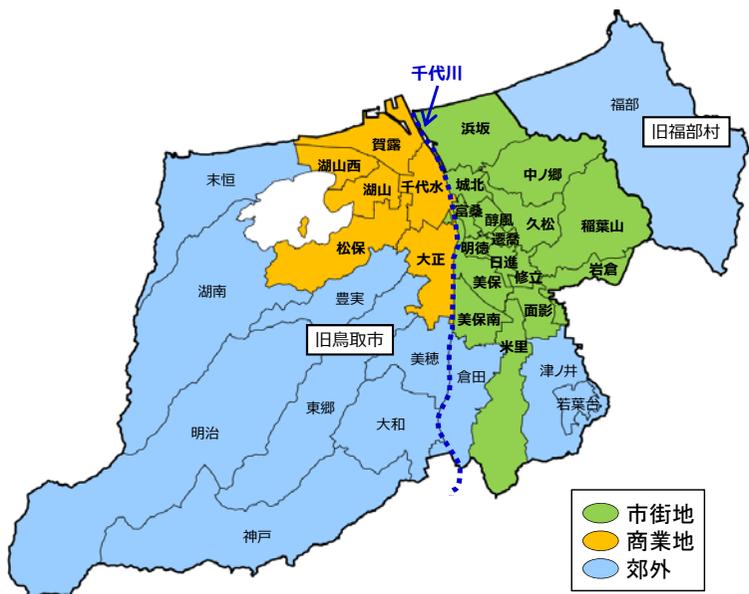


# 3. アンケートクロス集計結果

## 4) 必要な機能の分析④ (居住エリア別：住民のみ)

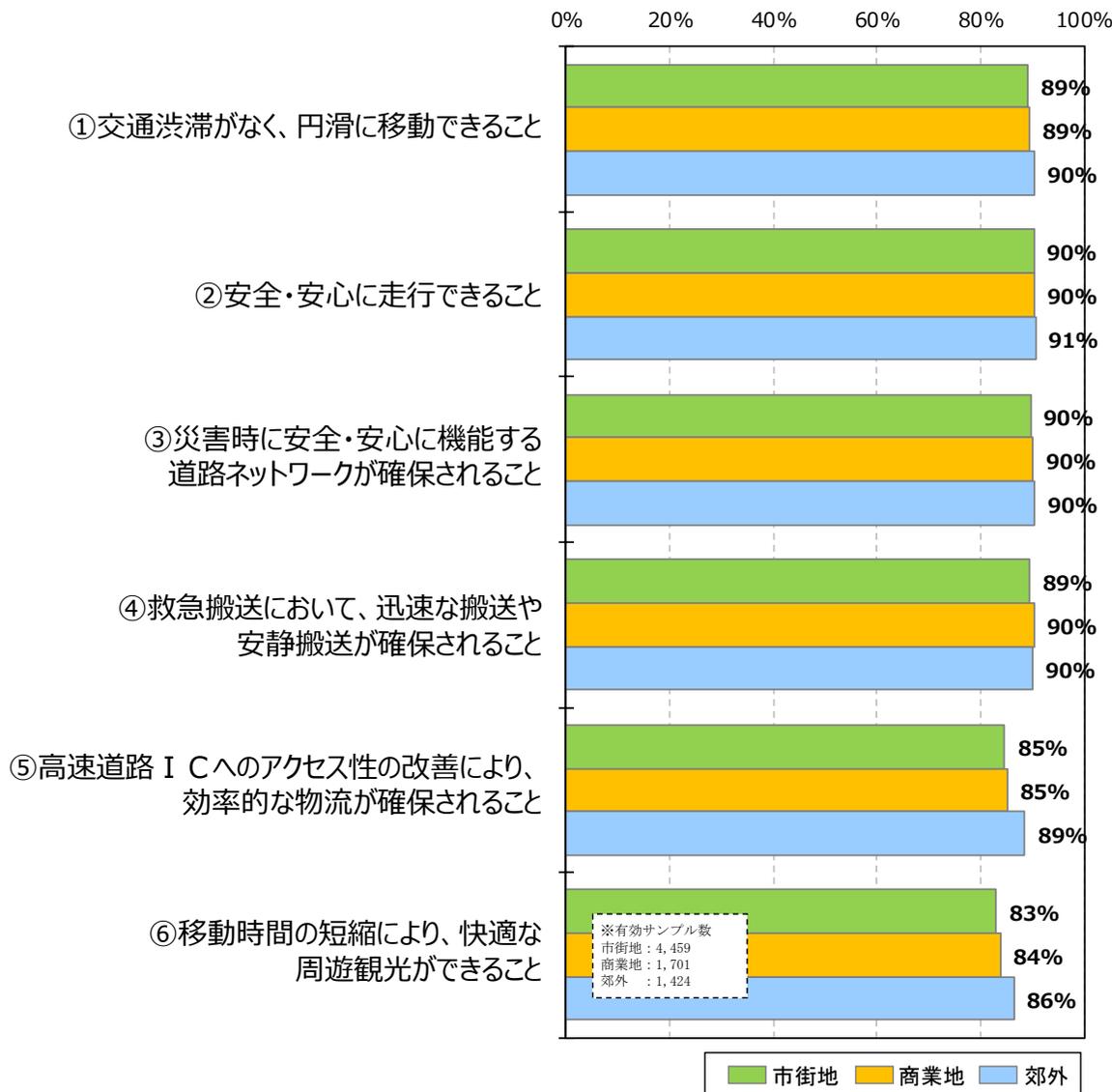
○道路に求める役割・機能については、居住地区による大きな偏りはなく、6つの項目について「そう思う」、「ややそう思う」と回答する割合が8～9割を占めている。

### ○居住地区の設定



《地区設定について》  
 ※市街地：中心市街地を含む千代川右岸側の市街化区域  
 ※商業地：近年、商業・工業などの開発が進む千代川左岸側の市街化区域  
 ※郊外：上記以外のアンケート対象地域（旧鳥取市、旧福部村）  
 ※なお、地区設定は地区公民館区域図にて設定した

【道路に求める役割や機能について  
 「そう思う」、「ややそう思う」と回答した住民の割合】



(n=7,584)